

# 競 技 注 意 事 項

## 1. 競技規則について

本大会は、2024 年度 WA 競技規則及び WA 広告規程により実施する。なお、グランプリ種目以外は、国内競技規則及び国内広告規程により実施する。

## 2. 練習等について

10月19日(土)～10月20日(日)は下表に基づき練習ができる。

なお、練習にあたっては競技役員の指示に従うこと。

施 設 名		期 日	
		10月19日(土)	10月20日(日)
本陸上競技場	ト ラ ッ ク	—	—
	フ ィ ー ル ド	—	—
	雨天練習場	13:00～17:00	7:30～15:30
補助陸上競技場	ト ラ ッ ク	13:00～17:00	7:30～15:30
	走 幅 跳	13:00～17:00	7:30～ 9:00
	三 段 跳	13:00～17:00	7:30～13:00
	砲 丸 投	13:00～17:00	7:30～12:30
ちよるる広場	円盤・ハンマー投	13:00～16:00	7:30～13:00

\*1 補助陸上競技場の7・8レーンは、ハードル練習に使用する。

\*2 雨天練習場走路の利用は、一方通行(東から西)とする。また、出入りは、北側出入口のみとする。

\*3 雨天練習場は、小学生・中学生は使用できません。

## 3. 競技者招集について

(1) 招集所は第2ゲート外に設ける。

(2) 欠場する場合は、「欠場届」を必ず事前に山口陸協事務局に提出すること。なお、大会当日に「欠場届」を提出する場合は、招集時刻完了 60 分前までに TIC に提出すること。

(3) 招集時刻については、次のとおりとする。

トラック競技………競技開始30分前に開始し、20分前に完了する。

組ごとに招集時刻が異なるので日程表に記載の時刻を厳守のこと。

フィールド競技………競技開始40分前に開始し、30分前に完了する。

(4) 招集完了時刻に遅れた競技者は、欠場するものとして処理する。

(5) 競技者は、競技役員の指示に従って入場し、退場は原則第1ゲートからとする。

(6) リレー種目のオーダーは、招集完了時刻の 60 分前までに競技者係(招集所)に提出すること。

## 4. アスリートビブスについて

(1) アスリートビブスは、主催者が用意したものをそのままの大きさを胸・背部に着けること。

(2) トラック競技のグランプリ種目及び800m以上の種目の競技者は、腰ビブスを招集所で受け取り、右腰に確実に着けること。

(3) 跳躍種目においては、胸・背のどちらかに着けるだけでもよい。

## 5. 競技について

(1) 不正スタートは、競技規則TR16. 6による。

ただし、小学生種目は同じ競技者が2回不正スタートをした場合、その競技者を失格とする。

(2) スパイクシューズのスパイクは全天候舗装用とし、その長さは9mm以下とする。

(3)トラック競技のレーン順およびフィールド競技の試技順はスタートリスト及び大会プログラム記載順による。

(4) 競技者が走行・歩行不能(即ち歩いたり、立ち止まったり、倒れた状態)となった場合は、本人が引き続き競技続行の意思をもっていても、審判長(または、権限を委譲された審判員)から中止を命ぜられた場合は、直ちに競技を中止しなければならない。

(5) 走幅跳および三段跳でA・B 2ピットを使用する場合は、4回目以降の試技においてもピットの変更は行わない。

(6) 三段跳の踏切板から砂場までの距離は、男子13m、女子11mとする。

(7) 男女 200m において決勝の棄権で空レーンが出た場合、9 位以降の競技者を補充する。運用は次の通りとする。

- ① 予選通過後決勝を棄権する競技者は、競技終了後 20 分以内に招集所に申し出ること。
- ② 空レーンによって次ラウンドに出場できる競技者への連絡は、競技終了後 30 分以内にエントリー時に記載された連絡責任者宛てに電話連絡する。上記時刻以降の棄権が出た場合は、原則、補充の対応は行わない。

## 6. 使用する器具について

投てき競技に使用する用器具は、すべて主催者が用意したものを使用する。

ただし、個人所有の投てき器具の使用を希望する者は、競技開始 120 分前から 90 分前までに用器具検査所(第4ゲート内側・用器具庫①)で「用器具検査申請書」により申し出ること。

なお、検査に合格した用器具については、主催者が「預り書」を発行のうえ一括借り上げし、出場者全員が共用できるものとする。借り上げた用器具は、競技終了後に同所で返却する。

## 7. 競技終了後の選手の退場導線と取材について

(1) 退場は原則第 1 ゲートからとする。

(2) 競技終了後の取材は、退場口(第1ゲート)で記者からの要望により、短時間で行う。

## 8. 結果発表と抗議について

(1) 各種目の結果発表は、大型スクリーン及びアナウンスで行う。なお、各種目の記録速報は、山口陸協サイト(<https://yaaf.jp/mob>)をご覧ください。

(2) 発表された結果に対する抗議及び競技中の抗議の運用は次の通りとする。(競技規則 TR8)

- ① 定められた時間内(次のラウンドがおこなわれる場合には、結果アナウンス後 15 分以内、それ以外は 30 分以内)に競技者自身または代理人が「TIC」を通じて審判長に対して口頭で行い控室で裁定を聞く。さらに、その裁定に納得できない場合は、預託金 1 万円を添え、担当総務員を通じて Jury に文書で申し出る。

- ② 競技中の抗議については、審判長が判断する。

## 9. 表彰について

(1) グランプリ種目の表彰は、1 階エントランスホール内で行う。

走幅跳及び三段跳の優勝者には、優勝カップ、メダル、賞状。2・3位にはメダルと賞状を授与する。他の種目は、3位までの入賞者にメダルと賞状を授与する。

(2) 高校生・中学生・小学生の表彰は、正面玄関前で行う。

各種目とも3位までの入賞者にはメダルと賞状。4～8位までの入賞者に賞状を授与する。

## 10. 更衣室について

- (1) GP 出場選手の更衣室は、男女とも1階の各更衣室を使用できる。招待選手控室には一般の競技者は、入らないこと。なお、更衣室への入退場は、案内板標示に従って、男子は正面玄関右側の出入口、女子は正面玄関左側の出入口を利用すること。(正面玄関からの入場は出来ません。)
- (2) 更衣室は、更衣のみに使用し、更衣後の荷物は、各自で管理すること。コインロッカーは、使用可能です。
- (3) 貴重品類は、各自で保管すること。万一の事があっても、主催者(大会本部)は責任を負わない。

## 11. トラック競技の衣類について

- (1) トラック競技の競技者の衣類搬送は、次のとおりビニール袋(70L 程度)により行う。  
※ビニール袋の準備について
  - ① グランプリの部…受付時に「TIC」で配付するが再支給は行わない。
  - ② 高校生・中学生・小学生の部…ナンバー・氏名を記入したものを各自で準備すること。
- (2) スタート前に脱衣した衣類等は、必ずビニール袋に入れ、競技役員が指示した場所に置くこと。  
※ビニール袋に入れない荷物は、搬送しない。(感染症への対応等の事情による)
- (3) 脱衣した衣類等は、直ちに係員が退場口(第1ゲート)に運ぶのでフィニッシュ後、速やかに各自で受け取り退場すること。

## 12. その他

- (1) 競技者の衣類・バッグ等の商標については「競技会における広告および展示物に関する規程」による。
- (2) 競技者に対する助力については、競技規則TR6を適用する。
- (3) 競技者は、入場許可証(ADカード)を「TIC」で受取り、場内を移動する際は必ず所持・装着する。また、競技場への入退場は、すべて競技役員誘導に従うこと。
- (4) 競技中の発生した傷病については、大会本部で応急処置は行うが、その後は本人の責任において処置すること。
- (5) 各種申請書類は、「TIC」で準備、配付する。
- (6) 競技場周回のランニング・ウォーキングコースでのダッシュ及びリレーの練習はしないこと。

※競技場スタンドにおけるカメラによる撮影は、全面禁止する。なお、スマートフォン

やタブレットによる撮影は規制の対象外とする。

撮影禁止区域内は、いかなる場合も撮影は不可です。

※競技場エリア内は全面禁煙です。(スタンド、コンコース及び競技場周囲を含む)

※競技場内にゴミを残さないよう、きれいな競技場にしてお帰りください。

(弁当などの容器を『空缶・空ボトル入れ』には絶対に入れないでください)